



SII

学校だより

小豆沢学びのエリア《志村二小・志村四小・志村二中》



校訓：まじめ

令和7年7月7日

校長 山口 敦

No. 5

「流れ星」

校長 山口 敦

先週、生徒会役員が生徒会企画として、昇降口に七夕の飾りつけをしてくれました。模造紙に笹の絵を描き、折り紙などで作った七夕飾りと生徒のみんなが書いた短冊が飾られています。みんなの願い事、叶うといいですね

今日は七夕です。笹の葉に飾りや短冊をつけて、「笹の葉さらさら 軒端にゆれる お星さまきらきら 金銀砂子」と歌ったのはいつの頃までののか記憶がありません。

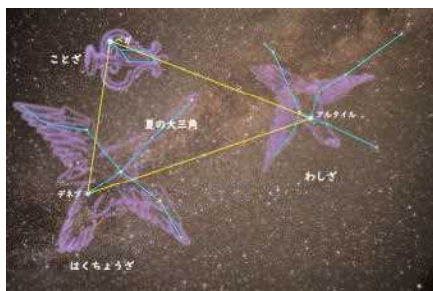
有名な七夕伝説は、働き者だった織姫と彦星が、結婚してからは機織りと牛飼いの仕事を怠けるようになり、天帝の怒りを買って、年に一度、七夕の日（7月7日）しか会うことを許されなくなったという話です。この話は、もともと中国のお話で、日本に伝わってきたのは、今から1000年以上も昔のことと言われています。

その後、江戸時代には習い事向上のための行事となり、短冊とともに様々な意味がこめられた飾りをするようになったようです。

今では、笹に飾りをつけて、欲しいものを短冊に書いたり、大当たりを願うものなどもよく見かけますが、もともとは裁縫や習字の上達を願う節句だったそうで、技能の上達や向上を願うものを書くものだったのです。

作家の重松清さんは、この七夕の願いごとに、自分以外の人の幸せを祈ることを「おとなの条件」に挙げています。確かに、家族やお世話になった人の幸せそうな顔を見ることは、年齢を重ねにつれ、自分の幸福の大きな要素になっていきます。短冊に、子どもの成長や、両親の健康への願いを込めることは、ある意味では「おとなの条件」かもしれません。皆さんは短冊に何を書きましたか。

都会ではすっかり天の川は見えなくなりましたが、空を見上げながら、七夕伝説のイメージや思いを馳せて見てください。そして、できれば夏の夜空のデネブという1等星があつて、この3つの星が「夏のデネブ」とつくります。この夏、夜空をながめて、織姫・彦星のお話を思い浮かべながら、夜空を眺めてほしいなと思います。（詳しくは理科の先生に聞いてください。）



最後に。みなさんは、「流れ星に3回願いをかければ願いが叶う」というお話を聞いたことがありますか。これにはこんな言い伝えがあります。

それは「空に神様がいて、神様は時々下界の様子を確認するために、こちらをそっと覗く時に、漏れる光が流れ星。だから、その時に願いごとを口にすれば、その声はきっと神様に届き、願い事が叶う」というのです。

昔ラジオで放送していた「子ども電話相談室」で、女の子が次のような質問をしていました。

「流れ星に願い事を3回唱えたら、その願いが叶うって本当ですか？」

回答者は、こう答えました。「流れ星ね、3回ムニムニムニムニって言ううちに、ほとんど消えちゃうんだよね。実際ね、それをストップウォッチで測った人がいてね、そしたら0.2秒から0.3秒で消えちゃうんだよね。でもね、先生は願いは叶うと思うんですよ。それは単なる言い伝えじゃないと思うんです」

「本当ですか？」女の子はびっくりしたように尋ねました。回答者はさらに答えました。

「流れ星が流れるのはとっても短い時間ですね。その間に3回も願い事を言えるのは、あなたがいつもその夢を叶えたいと願っている証拠なんです。つまりあなたが一生懸命努力しているという事です」女の子は嬉しそうにお礼を言いました。

夢を実現するには「願いを強く持ち続けることが大切」ということだと思います。流れ星を見つけたその一瞬に、願う言葉が言えるくらい強く心に思い続けるのです。

思い続けることが、日々努力していく姿勢になり夢の実現につながります。時には「〇〇したい」という願望を、さらに一歩踏み出して「絶対〇〇する、〇〇になる」という断定調で表現してみるのもいいでしょう。「思うは招く」とは、そういう言葉です。これからは、「こんな自分になる」と強く願い、努力してみてください。まずは、今日、星空に向かって、自分の大切な夢を口に出して話しかけてみましょう。

生徒総会



6月12日（木）全クラスの学級目標が壁に掲示された中で生徒総会が開催されました。生徒会活動の活性化を図るために、生徒会本部や各専門委員会の活動計画案が各委員長から発表されました。今回の生徒総会では、多くの質問や要望があり、生徒会活動に関心が高かったように感じました。また、生徒総会の議案書は、ペーパーレスとし、生徒はスクリーンを見ながらの審議となりました。生徒会役員をはじめ、各委員長や議長団の皆さんお疲れさまでした。

今後も「よりよい志村二中を創り上げるために、全員が協力して取り組む生徒会活動」となることを期待しています。

7年国際理解教育

6月13日（金）国際理解教育の一環として、JICA（国際協力機構）派遣経験者の浦木 仁氏をお招きし、出前講座を実施しました。コロンビアやチリにおける貧困対策、夢の実現のための努力などのお話をいただきました。他国の文化や情勢について理解を深め、一人一人ができることを考えました。

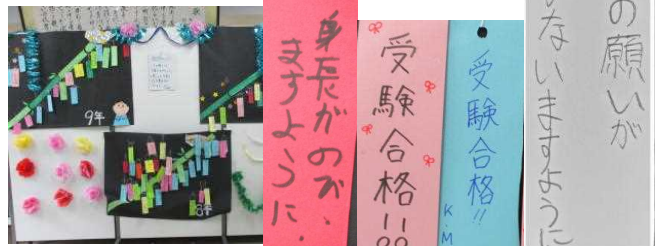


期末考査



6月25日（水）から3日間、期末考査がありました。7年生にとっては、初めての定期考査でした。しっかり準備をしてのぞんだのでしょうか。また8・9年生にとっても、定期考査はこれまでの学習内容の定着を確認するうえで、とても大切なものでした。答案用紙が返却されたら、点数だけ見るのではなく、間違えたところをもう一度見直すことが重要です。今後の頑張りを期待しています。

七夕飾り



生徒会企画として、「七夕飾り」が昇降口に展示されています。伝統文化である七夕飾りで季節感のある校内環境を整備することを目的に行われています。生徒たちは願い事を書いた短冊やたくさんさんのメッセージを飾り、星に願い事をしました。

活躍する志二中生！

男子ソフトテニス部

板橋区中学校総合体育大会

男子ソフトテニス個人の部 第3位

9-2 Nくん・9-3 Wくん

（都大会出場権獲得）

体育着通学に関するお知らせ

今年度もかなりの暑さが予想されている中、生徒会と協議を重ね、儀式的行事の日を除いた、7月2日～9月30日までの期間、体育着登校を許可しました。着方についてのルールがありますので、お子様と確認をしてください。ご理解、ご協力をお願いします。

【7月の主な予定】

7月	7月	月	朝礼
	8日	火	小中連携あいさつ運動 ~10日
	14日	月	生徒朝礼／専門委員会
	15日	火	道徳授業公開（全日）／避難訓練
	17日	木	安全点検
	18日	金	終業式（給食あり）
	21日	月	海の日／夏季休業日始
	22日	火	三者面談／学習教室始 ~28日

